

修学旅行の記念にヒロシマの苗木を！

キョウチクトウ・被爆アオギリ二世の苗木

広島市では、世界の恒久平和を祈念し、平和の尊さを後世に継承するため、修学旅行などで平和記念公園を訪問された学校に対し、「キョウチクトウ」又は「被爆アオギリ二世」の苗木（どちらか1本）を差し上げています。

1 配付の方法

平和記念公園内にある平和記念資料館（東館）の総合案内で受け付しています。

申込書に必要事項を記入した後、係員に提出してください。どちらか希望される苗木をお渡しします。

2 配付期間

3月～6月、9月～11月までの期間

3 キョウチクトウ及び被爆アオギリ二世について

(1)キョウチクトウ

人類史上初めてもたらされた一発の原子爆弾によって、焼野原となった広島は、「75年間は草木も生えない」と言われました。

被爆後いち早く咲いたキョウチクトウは、生き残った広島市民に復興への希望と勇気を与えてくれたもので、市の花にもなっています。

この苗木は、被爆地広島が、世界の恒久平和を祈念して、全国に「平和の輪」を広げるために、平和記念公園内にあるキョウチクトウを挿し木して育てたものを配付しています。

(2)被爆アオギリ二世

昭和20年（1945年）8月6日、爆心地から北東へ約1.3kmの地点で被爆したアオギリは、爆心地側の幹半分が熱線と爆風により焼けてえぐられましたが、樹皮が傷跡を包むようにして成長を続け、焦土の中で青々と芽を吹きました。

その後、被爆アオギリは昭和48年（1973年）に平和記念公園に移植されましたが“平和を愛する心”、“命あるものを大切にする心”を後世に継承するため、この被爆アオギリが実らせた種を発芽させて育て、成長した苗木を「被爆アオギリ二世」と名付けて配付しています。

（キョウチクトウの花）



キョウチクトウの苗木



被爆アオギリ二世の苗木



【お問い合わせ先】広島市都市整備局緑化推進部緑政課緑の施策係

Tel(082)504-2396 fax(082)504-2391

【配付場所】 広島平和記念資料館 東館1階 総合案内

Tel(082)241-4004 fax(082)542-7941